行政改革推進プラン取組項目　進行管理台帳

大 項 目	（3） 簡素で効率的・効果的な行財政運営	12			再掲	
中 項 目	ア 事務事業の整理合理化	102				
項 目 名	開票事務実施方法の見直し	達成度	○	所 管 課	選挙管理委員会事務局	
取組内容	効率的で迅速な開票事務を行うため、目標設定やマニュアル化など、開票事務の実施方法を見直します。					
目 標		現 状		目 標		

工程表	項目	H22	H23	H24	H25	H26
	プロジェクトチームの設置・検討		実施	実施	実施	
	マニュアルの作成				実施	
	研修・シミュレーションの実施					実施
	リハーサルの実施					実施

具体的取組み結果			
平成22年度	―	数値目標 進捗状況	―
平成23年度	市と区の選管職員9名で、プロジェクトチームを立ち上げ、現在の開票事務の課題を整理し、他市の取り組み等を参考に、対応策について検討しました。	数値目標 進捗状況	―
平成24年度	現在の開票事務の課題を整理し、効率的な開票に向けて、改善できると思われる点について検討しましたが、衆議院解散選挙もありマニュアル作成まで至りませんでした。	数値目標 進捗状況	―
平成25年度	プロジェクトチームでの検討結果に加え、平成24年12月衆議院議員総選挙から平成25年7月参議院議員通常選挙までの4回の開票結果を分析したうえでマニュアル作成を開始しましたが、平成24年の衆議院選挙の際に、投票用紙の交付誤りが発生しており、投開票事務の正確性の向上を含んだ基本的な計画を再構築する必要性があることから、現在は作成中のマニュアルを再編しており、完成には至りませんでした。	数値目標 進捗状況	―
平成26年度	開票事務の標準的なマニュアルを作成し、平成26年12月の衆議院議員総選挙から各区選挙管理委員会で開票事務従事者への説明会を開催し、リハーサルを実施するなど、実態に即した説明を行いました。 衆議院議員総選挙は、平成25年7月の参議院議員通常選挙での高松市の不正開票事件の影響もあり、より慎重に開票作業を行ったため、無効票の確認作業に時間を要した区もありましたが、開票事務実施方法の見直しにより、人的業務の改善は図られ、概ね目的は達成できたものと思われます。今後は、開票機材など設備的な改善を視野に検討する必要があるものと考えています。	数値目標 進捗状況	―